

2025年9月8日

NEWS RELEASE

会社名 株式会社ティムス
代表者名 代表取締役社長 若林 拓朗
(コード番号: 4891 東証グロース市場)

「Journal of the Neurological Sciences」に掲載の論文に TMS-007 (JX10)の臨床試験情報が紹介されました

株式会社ティムス(以下「当社」)は、World Federation of Neurology (WFN)の公式ジャーナル「Journal of the Neurological Sciences (JNS)」に掲載の論文に、TMS-007 (JX10)が紹介されましたことを、お知らせいたします。

当該論文は、ウィーン(オーストリア)のSt. John's病院の研究者らによって執筆された急性虚血性脳卒中に対する新規血栓溶解薬に関するレビュー論文です。その中でTMS-007 (JX10)の第1相臨床試験、及び前期第2相臨床試験結果を含めた開発状況が紹介されました。

論文タイトル

Novel thrombolytic agents for acute ischemic stroke: A comprehensive review of current evidence

詳細については、以下のURLからご覧いただけます。

(掲載URL)[Novel thrombolytic agents for acute ischemic stroke: A comprehensive review of current evidence - ScienceDirect](https://doi.org/10.1016/j.jns.2025.08.015)

※当該論文は、Journal of the Neurological Sciences オンラインに掲載されております。

全文をご覧いただくには登録が必要となります。(有料)

【株式会社ティムスについて】

株式会社ティムスは、アンメット・メディカル・ニーズの克服を目指し、革新的な医薬品の発見と開発に注力し、研究段階から臨床段階までを手掛けるバイオ医薬品企業です。当社の研究開発品には、真菌由来のSMTPs (*Stachybotrys microspore* triprenyl phenols) と呼ばれる低分子化合物ファミリーが含まれます。リードパイプラインである TMS-007 (JX10) は、急性期脳梗塞治療薬として前期第Ⅱ相臨床試験において優れた有効性と安全性が示唆されました。その他に、治療抵抗性又は制御不能な高血圧、急性腎障害、脊髄損傷といったアンメット・メディカル・ニーズの大きい疾患に対する治療薬パイプラインを有しています。株式会社ティムスは、アカデミア等における発見を世界の医薬品市場につなげる架け橋となることを目指し、日本の主要な学術機関との確立されたパートナーシップを活用し、新たなパイプラインの探索を続けています。詳細は当社ウェブサイト (<https://www.tms-japan.co.jp>) をご覧ください。

以上